



●ベイブリッジをくぐって釣り場に到着



●エサが豊富な東京湾でスクスク育ったアジは、食味も満点



●小ぶりのアジはフライがおすすめ



●幅広の良型は刺身で！



▲主な釣り場は横浜沖の水深12～15メートル前後



●食いが立つとタナに合わせた途端に食ってくる



◀底から2～3メートルのタナを探る



▲船仕掛けはハリス1.5号の2本バリ

◀20～25センチ級がアベレージ



▲アジは尻ビレ付近にトゲがあるから魚つかみがあると安心安全



▲手返しよく取り込むことも釣果をのばす秘訣

アクセス至便な横浜エリア 手軽な半日船でライトアジ

東京湾奥横浜出船

撮影◎竹川啓二

●渡辺釣船店のライトアジ乗合は大型船で釣り座は広びろ



ライトアジは湾奥一帯から乗合船が出る東京湾きつての人気メニュー。取材した横浜の渡辺釣船店は、最寄りの元町・中華街駅から徒歩5分と電車派にも便利で、短時間で手軽に楽しめる午前・午後の半日船で出船。午前船なら帰宅後に魚をさばく時間にも余裕があるし、早起きが苦手なら午後船、たっぷり釣りたいた人は通しで乗ればお得な割引きもある。

釣り場は航程10分ほどの横浜沖が中心。いい日は中アジ主体にトップ40尾前後とまずまずで、初心者でも10尾ほどは釣れるはず。貸し道具完備で仕掛けなどは船宿で販売しているので沖釣り入門にもおすすめです。

(詳細は56ページ参照)



◎東京湾奥横浜・渡辺釣船店
杉村 裕二船長